

ここが変わった!!

リニューアルのポイント

デザイン

紙面全体のデザインを一新し、目でも楽しんでもらえる紙面にしました。特に表紙については、これまであまり広報紙を読むことがなかった若い世代の人たちにも手に取ってもらえるよう、新しいデザインを取り入れました。

内容の整理

「お知らせ」欄を整理し、より見やすくレイアウトを変更します。また、各コーナーには、写真、イラストなどを使用し、内容が分かりやすくなるよう紙面を工夫しています。

紙面をフルカラーに

写真などを多く取り入れ、さまざまな年代の皆さまにもわかりやすく、視覚的に興味を持ってもらえるようにしました。

フォントにも工夫を

年齢や障がいの有無に関わらず見やすく、読み間違いの少ないフォント「ユニバーサルデザインフォント」を採用しています。



特集記事の充実

今伝えたいこと、知ってほしいことを取材し、特集として掲載します。地域に向いた取材の際は、ぜひご協力をお願いします。

町の広報紙は昭和30年の創刊号発行からスタート。昭和39年6月(32号)からは毎月発行されるようになりました。



昭和30年



昭和60年



平成7年



平成12年

Ibaraki public information

「広報いばらき」が変わります

毎月2回、町が発行している広報紙。昭和60年以降「広報いばらき」としてさまざまな情報や話題をお伝えしてきました。広報紙は多くの町民の方の手に渡る媒体であり、まちの大切な情報が詰まったものです。だからこそ幅広い世代に読んでいただき、親しまれるものでなければなりません。そのため、今回の号から「広報いばらき」をリニューアルします。

皆さまに町の情報を正確にお伝えするために、そして興味を持ってもらうためにも「広報いばらき」は、読みやすいことはもちろん、「読んでみようかな」「今月は何か載っているんだろう」と、楽しんでいた大きな読み進められるものにしていきたいと考えています。

まだまだ発展の余地がある紙面ですので、日々進化しながら、リニューアルは段階的に行い、町民の皆さまが頑張る姿、子どもたちの元気いっばいな笑顔を掲載していきたいと思えます。これからは「広報いばらき」をどうぞよろしくお願いたします。



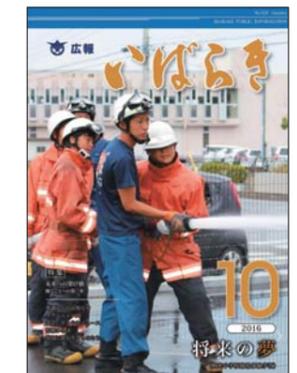
平成20年



平成24年



平成27年



平成28年

広報
いばらき
ができるまで

企画

特集の企画や全体のペー
ジ構成、レイアウトを発行
の1か月前に決めます。

取材

イベントなど、まちに関
する写真を撮影。時には町
民の皆さんにインタビュー
することも。広報担当を見
かけたら、気軽に声を掛け
てください。

編集

取材を元に文章を考え、
紙面の作成をします。

広報委員会

「広報いばらき」の編集お
よび発行に関して、審議を
します。

校正

誤字脱字はないかなど、
入念に記事の内容をチェッ
クします。

印刷

最終的な記事のデータを
外部に送り、印刷製本しま
す。

配布

出来上がった広報紙を、
各地区を通じて皆さんの手
にお届けします。